

2025年度スタート「英検準2級プラス」合格に向け、今から1年間かけ準備しよう

開倫塾

塾長 林明夫

〔 開倫塾日本語学校 理事長、校長

(通信制高校サポート校)開倫塾高等学院 校長 〕

Q：来年度、2025年から英検(実用英語技能検定)に新しい級(新級)ができるそうですね。

A：はい。「英検準2級」と「英検2級」の間に、新しく「英検準2級プラス」が2025年度からスタートします。

Q：なぜですか。

A：(1)高校1年生レベルの「英検準2級」と高校卒業レベルの「英検2級」の間の「ハードル」が高すぎて、「英検は準2級まででいいや」と「英検2級」に挑戦する人が少なかったためです。

(2)「高校2年レベルの英検」があれば「英検準2級」の合格者の多くが、英検の勉強を続けやすくなると思われるからです。

(3)来年度、2025年度からスタートする「英検準2級プラス」は、「英検準2級」と「英検2級」の「橋渡し」をするようレベルが設定されています。ですから、2024年度は早目に「英検3級」と「英検準2級」を取得し、2025年からスタートする「英検準2級プラス」の受験準備をすることをおすすめします。

Q：英検の各級のレベルをもう一度教えてください。

A：(1)「英検5級」：中学1年 (英語学習1年目)
(2)「英検4級」：中学2年 (英語学習2年目)
(3)「英検3級」：中学3年 (英語学習3年目)
(4)「英検準2級」：高校1年 (英語学習4年目)
(5)「英検準2級プラス」：高校2年 (英語学習5年目)
(6)「英検2級」：高校3年 (英語学習6年目)
(7)「英検準1級」：大学2年程度 (英語学習7年目)
(8)「英検1級」：大学卒業程度 (英語学習8年目)

Q：開倫塾のおすすめは何ですか。

A：(1)英語を1年学んだら、英検の級を1つずつ取得することをおすすめします。

(2)小学生は「英検3級」、中学生は「英検準2級」できれば、「英検準2級プラス」、高校生は「英検2級」。

(3) 医学部医学科や難関大学を第一志望にする人は、高校生で「英検準1級取得」を目指しましょう。

○「英検準1級」合格で、英語の入試が免除される大学がたくさんあります。

○英検協会のHPで確認し、研究してください。

Q：開倫塾のおすすめの勉強方法は何ですか。

A：(1) 開倫塾や学校の先生の指導のもと、英検の「テキスト」「過去問」「予想問題集」をしっ
かり「予習」し「授業」を受け、「復習」をすることです。

(2) 大切なのは、英検各級の「テキスト」「教材」「プリント」「授業ノート」「過去問集」「予
想問題集」の「予習」と「復習」の「勉強方法」です。

(3) ①「予習」や「復習」では、テキストや問題文のすべての英語の文や語句は、必ずアクセ
ントや抑揚(上げ下げ)に気を付け、声を出して読む「発音練習」を徹底的に行うこと。

②大きな声で「発音練習」。スラスラとよく読めるようになるまで「発音練習」。例文や
基本文、大切な表現は、何も見ないで言えるまで「覚える」、「暗唱^{あんしょう}」すること。

③「暗唱」したものはすべて、何も見ないで美しい文字で書ける(暗記^{あんき})までにする。「書
き取り練習」と「暗記」が大切です。

(4) ①日本人が英語が話せない、書けない最大の原因は、「発音練習」と「暗唱」、「書き取り
練習」と「暗記」が極端に「不足」しているからです。

②文法事項は「テキスト」をよく読めば「理解」できます。読んでわからなければ、先生
に質問してくださいね。

③単語や語句の「意味」がわからなければ、「辞書」を用いて調べる。調べたことは「意
味調べノート」に書き写す。そして、繰り返し「発音練習」「書き取り練習」をして全
部覚える。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1) 「復習」で最も効果があるのは、「テキスト」や「問題集」の「一度学んだ英語」と「一
度解いた英語問題」の「日本語訳」のコーナーを見て、何も見ないで「言えるようにするこ
と」「書けるようにすること」です。「和文英訳練習」が重要。

(2) 今まで学んだ英語の日本語訳を見て、「何も見ないで言える」つまり「暗唱」と、「何も
見ないで書ける」つまり「暗記」が最も重要です。

(3) テキストや教材を用いて素晴らしい先生の授業をお聴きして、又、英検の過去問や予想問
題集の問題を解いても、一度学んだ英語や一度解いた問題の英語を「自分のもの」として使
えなければ、いつまでたっても、「英語によるコミュニケーション力」は身に着きません。

「英検準2級プラス」では、「発音練習」と「暗唱」、「書き取り練習」と「暗記」を心から
おすすめします。

- ・ 学校法人佐野学園(神田外語大学、神田外語専門学校)
エグゼクティブ・アドバイザー
- ・ 作新学院大学 客員教授
- ・ 宇都宮大学大学院工学研究学科 客員教授

— 2024年6月3日記一 —